

# 山形大学人文学部 編入学ガイド

— 人文学部への編入学をめざす皆さんへ! —

## 編入学とは?

他の大学や短期大学(高等専門学校)を卒業し、さらに勉強を続けたいという意欲を持っている方、また他大学の2年次以上に在学中の方を対象として、私たちは「山形大学人文学部第3年次編入学」という制度を設けています。

専門をさらに深めて勉強したい人たち、あるいは、これまで学んできた専門とはまったく異なる学問に挑戦してみたい人たちを私たちは歓迎します。



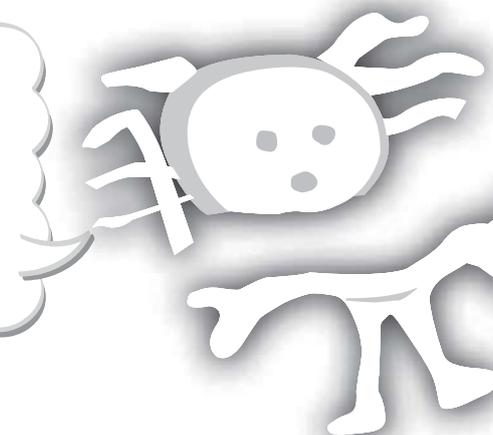
# 山形大学人文学部 編入学ガイド

— 人文学部への編入学をめざす皆さんへ! —

## 第1章

人文学部ではこんな風に学べます! … 1頁~5頁

- (1) 人間文化学科の5つの教育コースと履修の流れ
- (2) 法経政策学科の3つの教育コースと履修の流れ



## 第2章

人文学部に編入した卒業生の進路 …… 6頁

- (1) 編入学生の進路と就職実績
- (2) 編入学生の主な就職先・進学先
- (3) 人文学部で得られる資格



第3章 「単位」と「読み替え」をめぐる少し難解なお話 … 7頁~9頁

- (1) 既修得単位の認定(読み替え)の基本方針
- (2) 人文学部の単位の数え方
- (3) 短大等での外国語の単位取得に関して
- (4) 基盤教育とは?
- (5) 異なる専門領域に編入学する場合はご注意!
- (6) 単位互換制度について

第4章 編入学生に聞きました! …………… 10頁~14頁

# 人文学部への編入学をめざす皆さんへ！

## 第1章 人文学部ではこんな風に学べます！

(1) 人間文化学科の5つの教育コースと履修の流れ

人間文化学科には「地域・人間コース」、「言語コース」、「文化動態論コース」、「文化解釈学コース」、「グローバル文化学コース」という5つの教育コースがあります。

### 《人間文化学科の5つの教育コース》

#### 地域・人間コース（地理学・社会学・心理学・人間情報科学）

人そのもの、人と人の関係などを実験・実習で学ぶ。

■人間の行動や感じ方、地域社会に生きる人間のあり方、情報伝達のあり方を科学的に考えます。

このコースで学べること … 地理学・社会学・心理学・人間情報科学

#### 言語コース（言語学・日本語学・英語学）

言葉の働き、言葉の分析方法を学ぶ。

■日本語や英語を中心として、言語とは何か、言語はどう機能するかを分析します。

このコースで学べること … 言語学・日本語学・英語学

#### 文化動態論コース（歴史学・文化人類学）

人類の営みを史料や野外調査から追究する方法を学ぶ。

■世界各地、各時代から遺された文献資料や遺物、発掘された資料などから、人類の歩みを追跡します。

このコースで学べること … 歴史学・文化人類学

#### 文化解釈学コース（文学・芸術・表象・哲学）

文学、芸術、映画、思想などの表現とその分析法を多面的に学ぶ。

■小説、美術、アニメ、哲学など古今東西の言葉や視覚イメージで表現された多彩な思考や感じ方を明快に解釈します。

このコースで学べること … 文学・芸術文化論・表象文化論・哲学

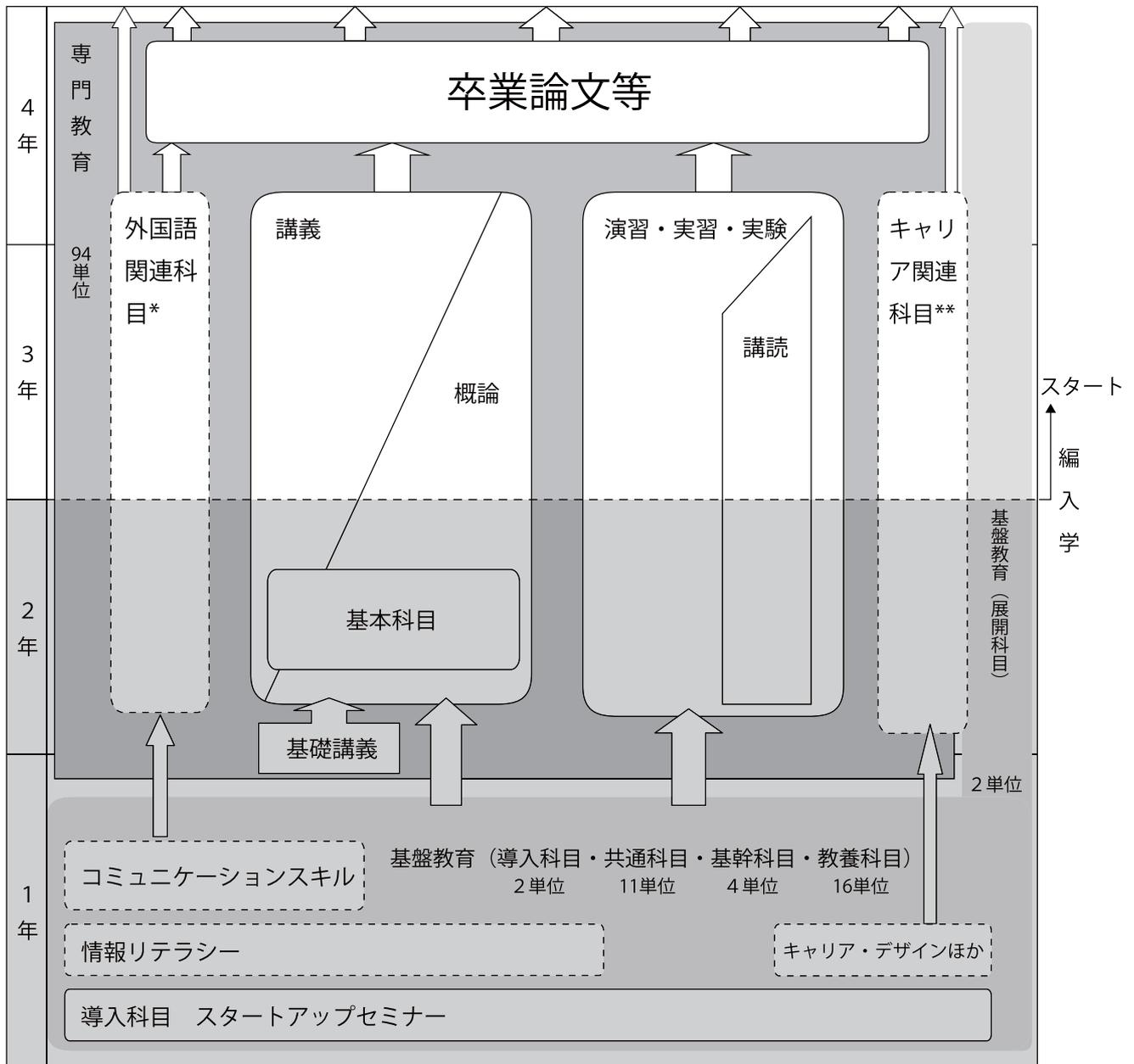
#### グローバル文化学コース（比較文化論・欧米文化論・アジア文化論）

欧米や東アジアの言語、文化などを学び、外国語の習得につとめる。

■欧米、中国などの言葉、文化を学び、現代世界を主体的に考えて行くための知識と方法を獲得します。

このコースで学べること … 比較文化論・欧米文化論・アジア文化論

## 人間文化学科の履修の流れ



\* 「外国語関連科目」とは、学部共通科目の「異文化間コミュニケーション」「英語コミュニケーション」「英作文」「実践英語」、学科共通科目の「ギリシア語」「ラテン語」の他、学科開講科目の中に含まれる外国語関連の講義・演習・講読ならびに作文、会話の授業を指します。

\*\* キャリア関連科目とは、学部共通科目に含まれる「キャリア・ガイダンス」「キャリア形成論」「キャリア形成論演習」「インターンシップ」「公務員対策セミナー」などを指します。

(2) 法経政策学科の3つの教育コースとカリキュラム・フローチャート

法経政策学科には、法律コース、経済・経営コース、公共政策コースという3つの教育コースがあります。

《法経政策学科の3つの教育コース》

**法律コース（公法科目、刑事法科目、民事法科目、基礎法・発展法科目）**

法的なものの考え方を養う。「正義」を目指す。

■法律コースでは、法律学を体系的に履修し、今日の複雑化・多様化した法律問題に実践的に対応できる高度な判断能力・紛争処理能力を身につけます。

このコースで学べること … 公法、刑事法、民事法の基礎およびその発展分野

**法経政策学科 法律コース 履修の流れ**

		編入学 スタート →				
年次 科目群	1年	2年	3年	4年		
専門教育科目	導入		基礎	応用	実践	
			演習 公法科目・刑事法科目 演習 民事法科目 演習 基礎法科目・発展法科目	卒業論文 グループ論文		
			講義 公法科目 憲法、比較憲法、教育法、行政法 講義 刑事法科目 刑事法基礎、刑法、刑事訴訟法、刑事政策 講義 民事法科目 契約法入門、債権各論、民法総則・物権総論、親族法、商法、民事訴訟法 講義 基礎法科目 法哲学、法制史 講義 発展法科目 国際法、国際組織法、国際取引法、労働法、社会保障法、経済法			
	学科共通科目					
	専門基幹科目 8単位	法経政策専門基礎演習 2単位				
学部共通科目	異文化間コミュニケーション					
	キャリア・ガイダンス、地域づくり特別演習、地域社会論			公務員対策セミナー		
基盤教育科目 35単位	スタートアップセミナー 2単位、共通科目（外国語） 8単位、情報リテラシー 2単位					
	基幹科目 4単位（人間を考える、共生を考える）、 教養科目 16単位（文化と社会、自然と科学、応用と学際、山形に学ぶ）					
	展開科目 2単位（自治体経営、地域の国際化、地域社会論）					

※ このマップに示したのはカリキュラムの概要であり、全授業を網羅していません。これは履修の代表的な例であり、各学生の履修の仕方は異なります。

※ ここの講義科目の開講年次については、授業科目表を参照してください（3年次開講科目もあります）。

## 経済・経営コース（経済基礎科目、応用経済科目、経営・会計・情報科目）

物質や企業が中心ではなく、人間主役の社会へ。

■経済・経営コースでは、現代社会が直面する経済・経営の諸問題に対し、複数の解決策を比較検討する能力を身につけます。

このコースで学べること … 経済学、経営学の基礎およびその発展分野

### 経済・経営コース 履修の流れ

		編入学 スタート			
年次 科目群	1年	2年	3年	4年	
専門教育科目	導入	基礎	応用	実践	
			卒業論文 グループ論文		
			演習 応用経済科目 演習 経済基礎科目 演習 経営・会計・情報科目 演習 地域政策論演習		
			講義 応用経済科目 経営情報科学、財政学、社会政策論、日本経済論、 地方財政論、金融論、国際経済論、環境経済学 講義 経済基礎科目 ミクロ経済学、マクロ経済学、経済原論、ゲーム理論、 経済学史、統計学、日本経済史、西洋経済史 講義 経営・会計・情報科目 経営学、会計学、経営情報、マーケティング、 経営システム		
学科共通科目					
専門基幹科目 8単位	法経政策専門基礎演習 2単位				
学部共通 科目	異文化間コミュニケーション				
	キャリア・ガイダンス、地域づくり特別演習、地域社会論				
				公務員対策セミナー	
基盤教育科目 35単位	スタートアップセミナー 2単位、共通科目（外国語） 8単位、情報リテラシー 2単位				
	基幹科目 4単位（人間を考える、共生を考える）、 教養科目 16単位（文化と社会、自然と科学、応用と学際、山形に学ぶ）				
	展開科目 2単位（自治体経営、地域の国際化、地域社会論）				

※ このマップに示したのはカリキュラムの概要であり、全授業を網羅していません。これは履修の代表的な例であり、各学生の履修の仕方は異なります。

※ この講義科目の開講年次については、授業科目表を参照してください（3年次開講科目もあります）。

## 公共政策コース（公共政策基礎科目、公共政策発展科目）

地域の、国家の抱える問題を発見し、未来を展望しよう。

■公共政策コースでは、公共政策に加え、広く法律学、経済学、経営学などの社会科学全般を学び、国内外の様々な公共的課題について政策を企画・立案できる能力を身につけます。

このコースで学べること … 公共政策の諸分野、経済学・経営学および法律の基礎分野

### 公共政策コース 履修の流れ

		編入学 スタート				
年次 科目群	1年	2年	3年	4年		
専門教育科目	導入		基礎	応用	実践 卒業論文 グループ論文	
			演習 公共政策コース 演習 経済・経営コース 演習 法律コース			
			講義 公共政策基礎科目 政治理論、行政学、国際関係論、比較政治学、日本政治論、地域政策論 講義 公共政策発展科目 日本外交論、アジア政治論、公共政策学、国際公共政策論、政治思想史、自治体経営 講義 経済・経営コース科目、法律コース科目			
	学科共通科目					
	専門基幹科目 8単位	法経政策専門基礎演習 2単位				
学部共通科目	異文化間コミュニケーション					
	キャリア・ガイダンス、地域づくり特別演習、地域社会論				公務員対策セミナー	
基盤教育科目 35単位	スタートアップセミナー 2単位、共通科目（外国語） 8単位、情報リテラシー 2単位					
	基幹科目 4単位（人間を考える、共生を考える）、 教養科目 16単位（文化と社会、自然と科学、応用と学際、山形に学ぶ）					
	展開科目 2単位（自治体経営、地域の国際化、地域社会論）					

※ このマップに示したのはカリキュラムの概要であり、全授業を網羅していません。これは履修の代表的な例であり、各学生の履修の仕方は異なります。

※ ここの講義科目の開講年次については、授業科目表を参照してください（3年次開講科目もあります）。

## 第2章 人文学部に編入した卒業生の進路

### (1) 卒業生の進路と就職実績（3月卒）

年度	卒業生	大学院進学	就職決定者	就職率
平成27年度	20	1	16	100%
平成26年度	21	0	18	94.7%
平成25年度	21	0	20	100%
平成24年度	22	0	18	100%
平成23年度	21	0	18	100%

### (2) 主な就職先・進学先（平成23年度～平成27年度）

建設業・不動産業	積水ハウス、オノヤ
製造業	MeijiSeikaファルマ、OSGコーポレーション、ミクロン精密、今野、東北バイオニアEG、山形食品、ニチレイフーズ、日立アロカメディカル、にしまら、TPR工業、山形航空電子
情報通信業	ジュビターテレコム、TIS東北、ポニーキャニオン、山形テレビ
運輸業・郵便業	第一貨物、新潟輸送、越後交通、JR東日本、日本郵便
卸売業、小売業	イチオク、シップヘルスケアファーマシー東日本、自動車ガラス販売八戸、青木商店、八幡自動車商会、新晃工業、カワチ薬品、卓弥呼、山形三菱自動車販売、キセキ東北、サマンサタバサグループ、遠藤商事、山形スバル、リコージャパン
金融業、保険業	きらやか銀行、山形中央信用組合、山形銀行、北日本銀行、損害保険ジャパン、日本生命保険、農林中央金庫、山形信用金庫、かんぽ生命保険、日本政策金融公庫、あいおいニッセイ同和損害保険、野村証券
宿泊・飲食業、生活関連サービス業	エイチ・アイ・エス、エスパス日拓、星野リゾート裏磐梯ホテル、セドナエンタープライズ
教育・学習支援業	国立大学法人山形大学、専門学校盛岡カレッジオブビジネス、福島県立医科大学
医療、福祉関係	社会医療法人博愛会菅間記念病院、宮城県市町村職員共済組合
サービス業（複合サービス含む）	JAさがえ西村山、JA山形おきたま、JA会津みどり、JAこまち、山形県商工会連合会、アクセルマーク、ベストファーム、ブレイン
公務員	山形市職員、福島市職員、東根市職員、喜多方市職員、舟形町職員、軽米町職員
教員	山形県教員
大学院	山形大学大学院社会文化システム研究科

### (3) 人文学部で得られる資格

教職に関する所定の単位を修得することによって、中学校教諭一種免許状（国語、社会、英語）、高等学校教諭一種免許状（国語、地理歴史、公民、英語）を取得することができます。また、学芸員に関する所定の単位を修得することによって、学芸員となるための資格を取得することができます。

### 第3章 「単位」と「読み替え」をめぐる少し難解なお話

皆さんは、短大等で、自分の専門に応じた専門科目を修得していることでしょう。しかし、そのような短大等での専門科目を編入学後に所属する学科・コースの専門科目に読み替えてしまったら、本来学ぶべき専門とは異なる分野の科目を多く学ぶことになってしまいます。これでは、本末転倒です。

そのような矛盾を避けるために、短大等での既修得の専門科目については、本学部に入學時には、できるだけ、基盤教育科目や自由科目に読み替えるようにします。

#### (1) 既修得単位の認定（読み替え）の基本方針

①単位の読み替えについては、編入学生の皆さんを1年次からの在學生と可能な限り平等なスタートラインに立たせるという方針のもとでなされています。

②短大等で履修したある特定の科目を、本学で開講されている特定の科目に自動的に読み替えるような固定的な読み替えはしていません。個々の編入学生によって編入時に必要となる科目が異なりますので、その実情にあわせて、柔軟な読み替えを行っています。

③読み替えることができる単位数の上限は**64単位**です。その内訳は以下の通りです。

- (a) 短大等で取得した単位を、基盤教育の教養科目（必修16単位）として優先的に読み替えます。
- (b) 短大等で取得した単位を、基盤教育の共通科目の「情報リテラシー」（必修2単位）として優先的に読み替えます。
- (c) 短大等で取得した単位を、基盤教育の導入科目「スタートアップセミナー」として、また、基盤教育の基幹科目、共通科目（健康・スポーツ、コミュニケーション・スキル1、コミュニケーション・スキル2）として、優先的に読み替えます。
- (d) 短大等で取得した単位を、基盤教育の展開科目として優先的に読み替えます。
- (e) 64単位から上の(a)～(d)までで読み替えられた単位数を差し引いた残りの単位を、専門科目として読み替えます。

※なお、上記③の読み替えの内訳は、一定の目安であり、一つの具体例です。編入学生の既修得単位の状況や編入後の専門課程の教育内容などの実情を勘案し、編入学生の要望にできるだけ沿う形で柔軟に読み替えるというのが基本方針です。

読み替えの時、単位の不足になりやすいという理由から、**外国語の読み替えについては、特に優先してなされています**。外国語の名称は、英語は「コミュニケーション・スキル1」に、初修外国語（ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、韓国語）は、「コミュニケーション・スキル2」と言います。

#### (2) 人文学部の単位の数え方

大学の各科目の成績については、評価点（点数）とは別に、「単位」という概念があることはご存知のことと思います。

この単位の数え方は、大学によって異なります。山形大学人文学部では、以下のような2つの異なる単位区分を持っています。下記の②に記してある通り、**外国語の単位は、それ以外の授業とは異なり、同じ時間（コマ）を費やしても、半分の単位数となります**ので注意して下さい。

①講義・演習等の1コマ（90分）の授業の半期分（前期または後期）は**2単位**となります。半期分の授業は15コマで構成されています。また、通年（前期および後期）の授業の単位は、**4単位**となります。通年の授業は、30コマで構成されています。

②外国語の1コマ（90分）の授業の半期分（前期または後期）は**1単位**となります。半期分の授業は15コマで構成されています。英語も初修外国語（ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、韓国語）も、それぞれ4単位が必修です。英語も、初修外国語も半期分＝15コマ＝1単位ですから、4単位は、15コマ×4学期＝60コマに相当します。

### (3) 短大等での外国語の単位取得に関して

短大等の英語に関しては、もし可能ならば、4単位（15コマ×4学期＝4単位）取っておくことをお勧めします。同様に、ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、韓国語が、所属している短大等で、開講されているならば、そのうちの1つの初修外国語をできる限り多く取るようにし、もし可能ならば、4単位（15コマ×4学期＝4単位）取っておくことをお勧めします。

※短大等で取得した上記の外国語（英語と初修外国語）の単位が、それぞれ4単位の必修に対して不足している場合は、編入後に、1年次の学生と共に授業に出て、その不足分を補うことが必要となります。

### (4) 基盤教育（導入科目、基幹科目、教養科目、共通科目、展開科目）とは？

山形大学では「基盤教育」の履修が義務づけられています。「基盤教育」は、一般教育や教養教育的な内容を持つものですが、「社会に求められる豊かな人間力」という山形大学の理念の下に再構築された教育プログラムで、35単位以上が必修です。

1年次の基盤教育は、導入科目、基幹科目、教養科目、共通科目の4つに分けられます。また2年次以上の基盤教育として、展開科目を履修する必要があります。人文学部の基盤教育の履修の詳細は以下の通りです。

- ①導入科目「スタートアップセミナー」（2単位）は、必修・重複履修不可です。
- ②基幹科目は、「人間を考える」から2単位、「共生を考える」から2単位、計4単位を修得しなければなりません。
- ③教養科目（「アドバンストセミナー」、「サイエンス・スキル」、「キャリアデザイン」を含む）はバランスよく履修することが望ましいので、必要習得単位数16単位のうち、「文化と社会」から2単位以上、「自然と科学」と「サイエンス・スキル」の2領域から2単位以上、「応用と学際」と「山形に学ぶ」、「キャリアデザイン」の3領域から2単位以上修得しなければなりません。
- ④共通科目（「サイエンス・スキル」、「キャリアデザイン」は除く）は、「健康・スポーツ」から1単位、「情報リテラシー」2単位（「情報処理」2単位）、「コミュニケーション・スキル1」4単位（「英語(C)」2単位および「英語(R)」2単位）、「コミュニケーション・スキル2」4単位（ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語および韓国語のうちから1か国語4単位）、計11単位を修得しなければなりません。
- ⑤展開科目（2単位）は、人間文化学科では「キャリアガイダンス」、「キャリア形成論」、「キャリア形成論演習」、「インターンシップ」、「自治体経営」、「地域社会論」の中から選択します。法経政策学科では「地域社会論」、「自治体経営」、「地域の国際化」の中から選択します。

**※基盤教育関連の科目の単位数が不足していると、編入後も、専門科目以上に基盤教育の科目の履修が必要になりますので、十分に注意してください。あらかじめ所属の短大等で、教養的な内容の科目をなるべく多めに履修しておくのがよいでしょう。**

**※人文学部では情報リテラシー（情報処理）科目が必修で、これは1年次の科目です。できるだけ短大等で同様の科目を履修しておいてください。**

**(5) 異なる専門領域に編入学する場合はご注意！**

編入学後、皆さんに残された時間は2年間しかありません！

卒業までにそろえるべき単位に注意してください。2年間で卒業できるような計画性が必要です。

たとえば、高等専門学校のような理科系からの編入学や、これまで学んできた専門を大きく変えることになる編入学の場合は、規定の年数での卒業は大きな困難を伴うことになりますので、特に注意してください。

**(6) 単位互換制度について**

山形大学は、単位互換制度を活用しています。単位互換とは、大学間で協定を結ぶことにより、他の大学等で修得した単位を所属する大学の単位に認定するものです。本学が参加する「ゆうキャンパス単位互換」では、ゆうキャンパスに参加している山形県内の高等教育機関（東北芸術工科大学、東北公益文科大学、東北文教大学、放送大学山形学習センター、山形県立保健医療大学、山形県立米沢女子短期大学、等）の授業を受け、本学の単位として読み替えることができます。

「ゆうキャンパス単位互換」で修得した単位は、人文学部では、自由単位として認定されます。



## 第4章 編入学生に聞きました！

山形大学人文学部に編入学された5名の皆さんの体験談を紹介します。

編入学を希望される方のために書いていただきました。短大等に在学しているうちになすべきことや気を付けておくべきこと、入試対策の実践的方法、また、山形大学人文学部に編入学すると出来ること（あるいは、戸惑うこと）、等々の貴重なお話が聞けます。どうぞ、参考になさってください。



### 4年制大学からの編入学

人文学部・人間文化学科  
吉松 里紗

私は編入をする前は神奈川の4年制大学のメディア・情報関係の学部にて在籍していました。

授業で社会心理学を受講した際に、「対人魅力」「人の感情」にとっても興味を持ち、より深く学びたいと思うようになり編入を決意しました。

心理学で編入学を実施している大学は限られていて、その中でも私が特に学びたいと思っていた「感情心理」を専門とされている先生が山形大学にいらっしゃったため、強く志望しました。

しかし実際、4年制大学からの編入は精神的につらく、常に自分との戦いでした。周りの学生は編入を考えている人などいないため、サークル活動やアルバイトで充実している友人が多い中、その中でモチベーションを保ちながら、受かるか分からない未知の編入試験の勉強をやり続けるのはとても不安でした。

また、前の大学の授業やテストと並行しながら、専門科目である心理や英語、小論文、面接の勉強をするのはなかなか大変でした。

その中で私は個別の塾に通い、試験科目は全て1人の先生に見てもらっていました。とても優しく前向きな先生で、「ちゃんとやっていたら必ず受かりますから」という言葉を信じて勉強し、その通りにやっていたら本当に合格しました。

大学を変えた今、実際編入すると単位が他の同学年に比べて少ないため、授業はたくさん取らなければなりません。やはり、いくら編入試験を合格したと言っても同じ心理学コースの友人と比べて、2年間の基盤の違いを埋めるのは容易なことではありません。授業でも自分だけ呑み込む早さが遅いと感じることも多々あります。しかし、そのような様々なリスク、大変さはありますが、興味のある分野をとことん学べる楽しさ、前の大学では触れ合えなかった他の学問、友人と出会い、編入してよかったと心から思っています。

合格するまでは本当につらいと思いますが、その先には明るい未来が待っています。志したきっかけ、気持ちを大切に、頑張ってください。

(東京都市大学メディア情報学部社会メディア学科)



## 編入後の学生生活について

人文学部・人間文化学科  
亀橋あかり

私が短期大学から4年制大学への編入を決めたのは、一年生も終わるころ。編入学にも力を入れている米短の中では、遅い方だったかと思います。当初の目的は国語の教員免許を二種から一種にグレードアップさせることでしたが、異国の文化を知ることによって徐々に惹かれてゆき、現在はグローバル文化学コースで台湾文化を中心に学んでいます。

私からは、山形大学に編入学してからの学生生活についてお話しします。多くの方は、卒業単位をちゃんと取れるかについて不安を抱えているのではないのでしょうか？確かに最低でも64単位を取ることは大変ですが、編入学の勉強と授業を並行している皆さんなら大丈夫！私もアルバイトをする時間はありますし、サークルに参加している同級生もいます。四年生になると就活や卒論も本格的に始まるので、ほとんど三年生のうちに取るつもりでいきましょう。特に教職や公務員講座に臨む方は忙しいようなので、それぞれ経験している編入生の先輩にアドバイスをもらって全体の履修を考えてみてください。

山形大学では貴重な体験も待っています。私の中で一番印象に残っているのは、台湾での二週間の海外研修です。観光地を巡るだけでなく中国語を学んだり現地の大学生と協力して調査をしたりと得るものが多い研修でした。山形大学には海外研修が豊富で、その年によってフィリピン、オーストラリア、南米など多様な行き先があります。「海外に興味はあるけど、留学はハードルが高いな…」とされている方、ぜひ山形大学で短期から挑戦してみてください。そこからまた学びの選択肢が広がりますよ！

何かと不安は多いかと思いますが、山形大学は比較的編入生が多い大学です。困ったこと、不安なことがあったら、まずは同じ境遇の友だちや先輩に話してみてください。それだけで気が楽になりますよ。

(山形県立米沢女子短期大学国語国文学科)





## 『高専からの編入学』

人文学部・人間文化学科  
齋藤 夏紀

こんにちは、人文学部人間文化学科言語コースの齋藤です。ここでは私の高専から大学への編入学体験談をお話します。

私は福島工業高等専門学校を卒業し、山形大学に編入学しました。(高専出身というと理系と思われがちですが、私は文系の学科に所属していました。) 福島高専では経営学、経済学、情報処理、人文学など多岐にわたり学習してきましたが、特に好きだったのは言語学や異文化に関する授業でした。そんな時、海外で語学研修する機会があり、そこで私は“日本人なのに日本の文化や言葉について何も知らない自分”に出会いました。これが編入学を考えるきっかけでした。この時から言語学や異文化に関して「好き」から「もっと勉強したい」という思いを抱くようになったのです。そして次第に日本語学への関心が強くなり、言語コースがある山形大学への編入学を希望するようになりました。しかし過去に高専から編入学した先輩方のほとんどは経済学や経営学を専門とする学部へと進んでいて、山形大学のまして人文学部へ進学した人は数えるほどしかいませんでした。情報が少ない中、焦りや不安はもちろんありました。それに加え、試験は英語、小論文そして面接と私の苦手なものばかりで諦めそうになったこともありました。ですが編入学は自分で決めたこと。最後までやりきろうと思い、何本も小論文を書いては国語科の先生に採点をお願いしました。指摘されることを怖がらずに、様々なジャンルのお題の小論文を書いて採点してもらうことをお勧めします。面接に関しても複数の先生に何度も練習をお願いし、自信がつくまで先生方を巻き込みました。周囲の協力があつたからこそ私は大学という新しい世界へ飛び込むことができたのだと思います。

編入学を考えているみなさん、新たな世界と出会いに向かってぜひ頑張ってください。この体験談が少しでもお役に立てば幸いです。読んでくださりありがとうございました。(福島工業高等専門学校)





## 編入学体験記

人文学部・法経政策学科  
小野聖理佳

私は社会情報系の短期大学を卒業し、法経政策学科に編入学しました。小学生のころから法律を勉強したいと思っていたのですが、短期大学には法律を学べるカリキュラムが十分になく、自分のやりたい勉強をせずにこのまま就職したら将来絶対後悔すると思ったため、法律を学べる法経政策学科への編入学を志望しました。

編入学の試験は小論文と面接でした。小論文については、新聞の社説を読んで要約したり社説で取り上げられている話題について自分の意見をまとめたりしていました。山形大学の小論文の試験は字数制限がないと聞いていたので、自分たちの試験でもその傾向通りであることを願い、字数を気にした対策などはしていませんでした。面接については、山形大学へ編入学された短期大学の先輩方が残してくださった情報をもとにどんなことを聞かれるのかを予想していましたが、自分が話したことについて詳しく聞かれるというような内容だったため、自分のやりたいことや考えを自分の言葉で話せるようにしておく、短期大学での卒業論文についてまとめておく、くらいの対策しかしませんでした。面接と言っても言ってしまうえば面接官との対話なので、あまり難しく考えずにリラックスして挑みました。

編入学試験を受験するにあたり私が一番苦労したのは志望理由書でした。私の場合、「法律を学びたい！」だけで具体的にどんな法律を学びたいのか、何故そう思ったのか、学んでどうしたいのか、などが漠然としており文章として書きだすまでになかなか時間がかかりました。志望理由書は面接試験の資料としても使われるので、不安がある人はゼミの先生などから目を通してもらうといいと思います。

山形大学は短期大学などで取得した単位の変換・認定にとっても柔軟に対応してくれます。また、編入学生も多いので仲間もすぐにできます。不安を感じることもあるかと思いますが、学んできたことに自信を持って頑張ってください！

(山形県立米沢女子短期大学社会情報学科)





## 編入体験記

人文学部・法経政策学科  
和憲

山形大学に編入学する以前、私は岩手県の経済系の短期大学に在籍していました。短期大学では、経済格差を専門に扱うゼミに所属していました。知識を取り込んでいくうちに、もっと自分の知識を深めたいと感じ、4年制大学へ編入学したいと考えるようになりました。

山形大学の人文学部を選んだ理由は、経済系の知識に加え法律の知識も学ぶことができ、自分が学びたいと思える環境が整っていると感じたためです。

法経政策学科の編入試験は、小論文と面接の2つでした。今回は私が対策として行っていたことを紹介したいと思います。

まず、小論文についてです。どのような問題が出題されるのかを把握するために、歴代の先輩方が残していった過去の問題を数年分解いてみました。問題を解き終わった後は、ぜひ添削してもらおうことをお勧めします。また過去の問題を解くことに加えて、自分の知識量を増やしていくことも大切になってくると思います。私は、『日本の論点』などの時事に関する本を読んで、出題される問題に自分なりの意見を反映できるように練習をしました。小論文を書く上で気を付けていたことは、必ず自分とは反対の意見を考慮して書くようにすること。読み手が一読して理解ができる文章を書くことでした。

次に面接に関する紹介をしたいと思います。面接は自分が編入してから学びたいこと、それを社会に出てからどのように活かしていきたいかを伝えることが大切です。試験本番は自分がなぜその分野を学びたいのかを説明できることが大事です。私の場合、「普段通り話してもらって大丈夫ですよ」と言われるくらい緊張していました。自分が身に付けてきた知識と編入してから学びたいことをしっかり伝えられるよう気持ちを落ち着けて試験に臨んでほしいと思います。

編入した後は、新しい知識をたくさん吸収することができるので、自信をもって試験に臨んでください！

(岩手県立大学宮古短期大学部経営情報学科)

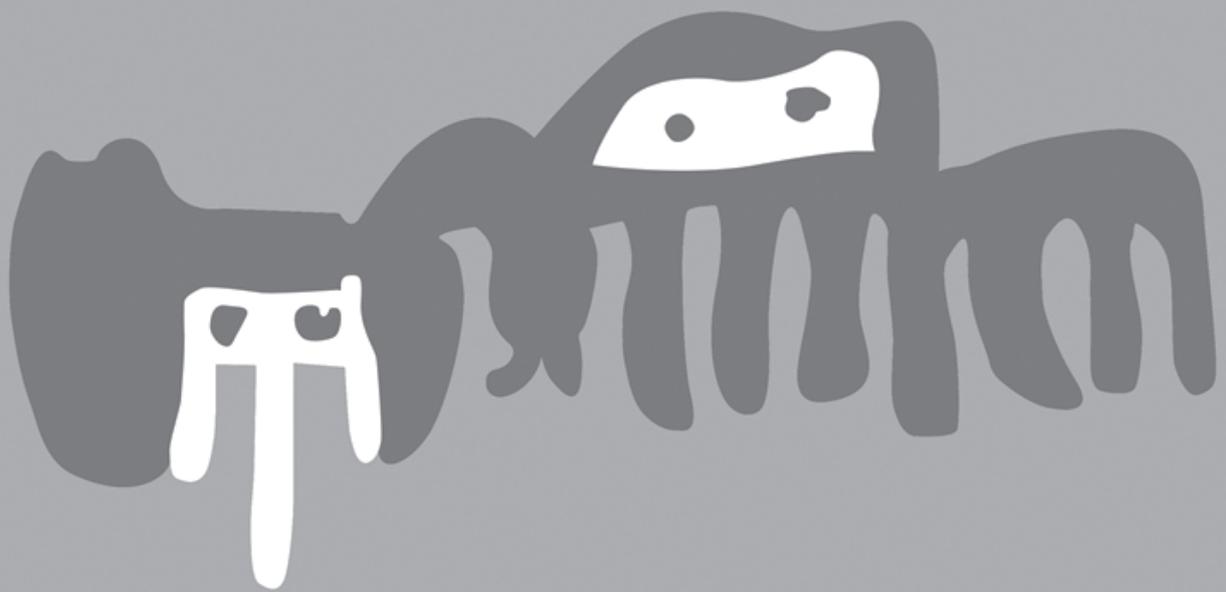


## 山形大学人文学部編入学ガイド

---

平成23(2011)年3月31日 初版発行  
平成24(2012)年7月15日 改訂版発行  
平成25(2013)年7月19日 改訂版発行  
平成26(2014)年3月31日 改訂版発行  
平成27(2015)年7月13日 改訂版発行  
平成28(2016)年7月13日 改訂版発行

編集：人文学部目標評価委員会入試方法検討部会  
是川 晴彦(部会長)、伊藤 豊、中島 宏、西平 直史、本多 薫  
発行：山形大学人文学部  
〒990-8560 山形県山形市小白川町1-4-12  
Tel 023-628-4207 Fax 023-628-4713  
印刷：藤庄印刷株式会社



※イラストはナスカの地上絵をデザイン的に加工処理したものです。



山形大学人文学部  
ホームページ



山形大学人文学部  
facebookページ



国立大学法人  
**山形大学人文学部**

小白川キャンパス事務部人文学部事務室（学務担当） 〒990-8560 山形県山形市小白川町1-4-12  
TEL(023)628-4207 FAX(023)628-4713 Mail: kmkyom-jin@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

リサイクル適性   
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。